

乱歩の世界が間近に迫る！

江戸川乱歩生誕地ミュージアムがオープン (11/3)

江戸川乱歩生誕地碑建立 70 周年記念セレモニーに合わせて、11 月 3 日、「江戸川乱歩生誕地ミュージアム」(新町)のお披露目が行われました。

この地に縁の深い辻 孝信さんが呼びかけをし、クラウドファンディングを実施。江戸川乱歩が住んでいた借家跡に建てられた、旧榎田医院院長宅と病院を、手術室などのエリアを残して改修しました。乱歩の作品にちなんだ展示がされ、一步足を踏み入ると作品の中にいるような気分にお披露目のイベントに参加した、乱歩の孫の平井 憲太郎さんは、「行政主導ではなく、町の人の力で取組を続けてほしい。祖父も喜んでい



ミュージアム
HP



①扉を開けると、明智探偵事務所が
②「D 坂の殺人事件」を表現
③江戸川乱歩生誕地碑建立 70 周年記念
セレモニー
④短編小説「赤い部屋」を模した部屋

人も猫も幸せなニャばりに！

ニャばり!にゃんこフェスタ (11/1)

ボランティア団体「にゃにゃ倶楽部」による保護猫イベント「ニャばり!にゃんこフェスタ」が、11 月 1 日、市役所市民広場で初開催! 3,500 人が来場し、ネコ耳のキッズダンスや、ネコグッズの出店などで会場は終始、猫愛に包まれました。

家族連れなどが訪れた保護猫の譲渡会には、「将来的には家族に迎えたいな」と笑顔があふれ、猫の不妊去勢を行う移動式手術車で実際に行われた手術の様子を、来場者がモニター越しに真剣に見守る場面も。主催の村口 早苗さんは、「保護猫への関心の高さがうれしい。これからも地域と猫たちをつなぐ活動を続けたい」と話してくれました。



小さな命に思いを寄せる貴重な 1 日となった

まちを守る未来のヒーロー大集合！

消防フェスタ 2025 (11/8)



「ホースを持っててくれたから、上手に放水できた!」と笑顔がこぼれた「消防フェスタ 2025」。放水体験や綱渡り、煙の充満した部屋に入る体験など、消防士の仕事を身近に体験できるブースが用意され、約 4,000 人が来場しました。「消防士が市民の皆さんに会うのは多くが緊急時。笑顔で皆さんとお会いできる消防フェスタは、消防士たちの励みにもなっています」と藤本消防長は話します。

ロープレスキュー隊による救助訓練の披露では、「がんばれー!」と子どもたちから元気いっっぱいの声援が! 未来のヒーローは君たち! 活躍を楽しみにしているぞ!

